



2019年4月10日

各 位

会社名 株式会社 プ レ ナ ス
 代表者名 代表取締役社長 塩 井 辰 男
 (コード番号：9945 東証第一部)
 問合せ先 I R 室長 藤 波 俊 行
 (TEL： 03-6892-0304)

特別損失（減損損失）及び法人税等調整額（益）の計上並びに
 業績予想値と実績値の差異に関するお知らせ

当社は、2019年2月期の決算において、下記のとおり特別損失（減損損失）の計上及び法人税等調整額（益）の計上をすることとなりました。また、これに伴い、2019年1月11日に公表しました2019年2月期の業績予想との差異が生じたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 特別損失（減損損失）の計上について

店舗等の固定資産につきまして「固定資産の減損に係る会計基準」に基づき将来価値を検討した結果、2019年2月期通期連結累計期間におきまして、総額24億90百万円の減損損失を特別損失に計上することとなりました。

2. 法人税等調整額（益）の計上について

上記に伴い、2019年2月期通期連結累計期間におきまして、回収可能性について検討を行った結果、総額7億48百万円の法人税等調整額（益）を計上することとなりました。

3. 2019年2月期通期連結業績予想値と実績値との差異(2018年3月1日～2019年2月28日)

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A)	153,900	△600	200	△1,500	△39円18銭
実績値 (B)	153,914	△501	143	△2,926	△76円42銭
増減額 (B-A)	14	99	△57	△1,426	
増減率 (%)	0.0	—	△28.5	—	
(ご参考) 前期実績 (2018年2月期)	145,709	4,979	5,261	2,351	61円43銭

4. 差異のおもな理由

売上高、営業利益および経常利益につきましては、2019年1月11日に公表しました2019年2月期の業績予想から大きな乖離はなかったものの、親会社株主に帰属する当期純利益につきましては、前述の減損損失を特別損失に計上したこと及び、法人税等調整額を計上したことにより、差異が発生いたしました。

なお、減損損失の内訳は、ほっともっと事業19億46百万円、やよい軒事業68百万円、MKレストラン事業2億54百万円、海外事業2億21百万円となっております。

以 上